

せい 西れき	ねん ごと 年 号	おも 主 な で き ご と
1886	めいじ 明治19年	○高田 <sup>あかる</sup> 、赤留間 <sup>かんせい</sup> の新道が完成する。
1889	22年	○町村制がしかれ高田 <sup>たがわ</sup> 、田川 <sup>ながい</sup> 、永井野 <sup>の あさひ</sup> 、旭 <sup>あさひ</sup> 、 藤川 <sup>ふじかわ</sup> 、赤沢 <sup>あかさわ</sup> 、尾岐 <sup>おまた</sup> 、東尾岐 <sup>かく</sup> の各村々がたん じょうする。
1896	29年	○高田村が高田町となる。
1897	30年	○旭村 <sup>てらいり</sup> 寺入りに薬用 <sup>やく</sup> にんじんをつくる方法が つたえられる。よく年には永井野村にもつ たえられる。
1898	31年	○高田ゆうびん局 <sup>きょく</sup> に電話 <sup>でんぼう</sup> 電報がもうけられる。
1901	34年	○大川にはじめて橋 <sup>はし</sup> をかける工事がなされ、 36年 <sup>かんせい</sup> に完成する。高田橋と名づけられる。
1902	35年	○高田町道 <sup>ちゅうおう</sup> の中央の堀 <sup>ほり</sup> をうめて道路の東西に 側溝 <sup>そっこう</sup> をつくる。 ○この年にはじめて自転車 <sup>じてん</sup> を持つ人があらわ れる。
1905	38年	○東尾岐や尾岐に農業 <sup>ほ</sup> 補習学校が <sup>ほ</sup> でき、よく 年には旭、藤川村にもつくられ、青年教育 がさかんとなる。
1906	39年	○無量 <sup>むりょう</sup> の耕地 <sup>こうち</sup> 整備 <sup>せいび</sup> が完成する。